

令和 7 年度（2025） 共同利用研究・研究成果報告書

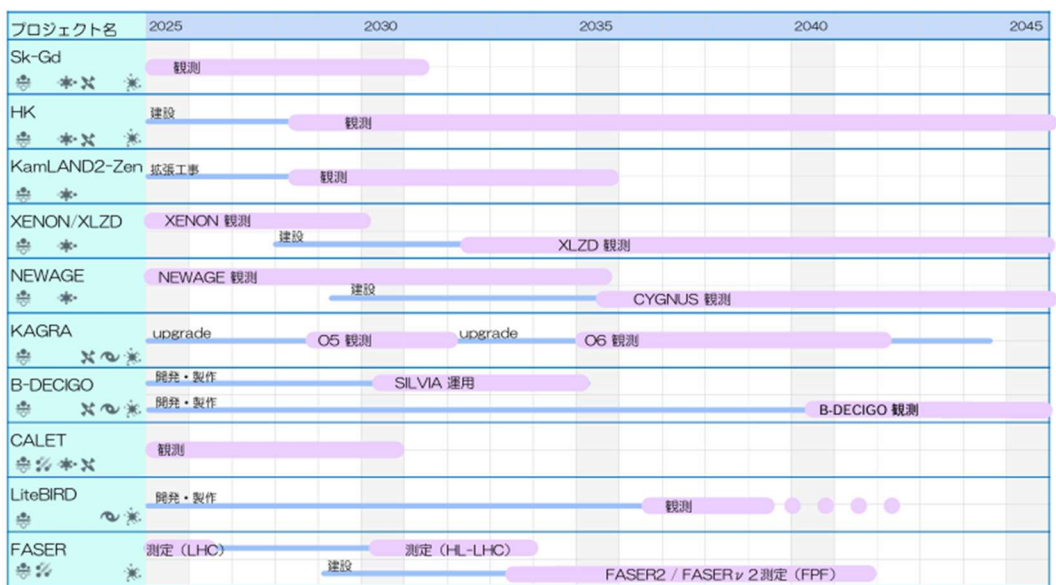
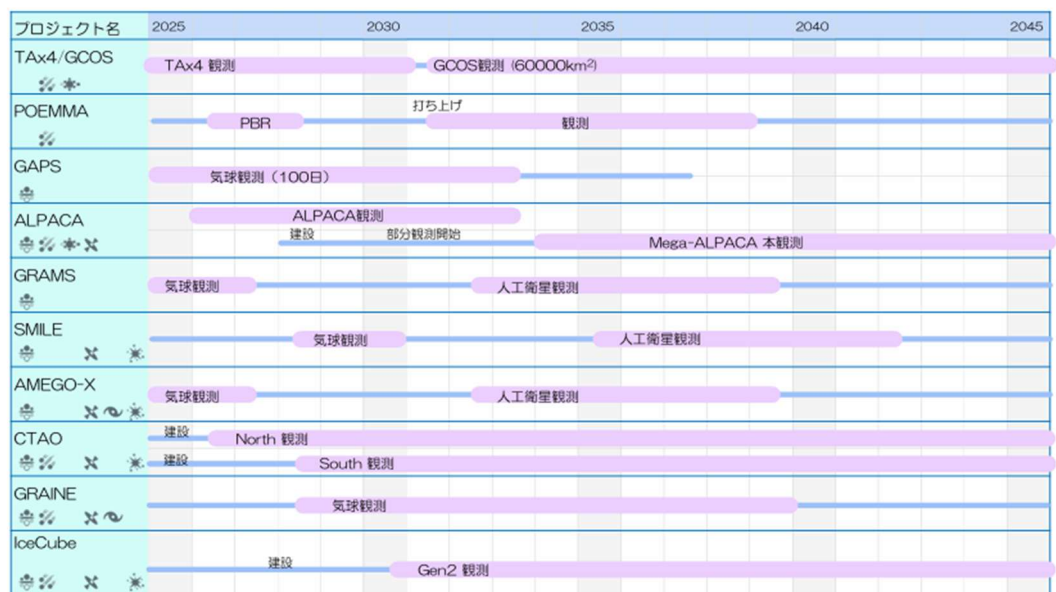
研究課題名 和文：CRC 宇宙線将来計画研究会 英文：CRC workshop for future plans in cosmic ray research	
研究代表者 山本常夏（甲南大） 参加研究者 身内賢太郎（神戸大）、石原安野（千葉大）、福家英之（JAXA）、毛受弘影（名古屋大）、麻生洋一（国立天文台）、廣島渚（横浜国大）、藤井俊博（大阪公立大）、日比野欣也（神奈川大）、川田和正（ICRR）	
研究成果概要 2023 年度の将来計画検討小委員会による報告書を受けて、宇宙線研究ロードマップの改訂を目指し 2026 年 6 から 9 月にかけてオンラインセミナーを行った。 https://indico.icrr.u-tokyo.ac.jp/event/1156/ 宇宙線各分野から 6 名の理論家を招聘し、研究の現状と今後について議論した。このオンラインセミナーでの議論を受け、現将来計画検討小委員会内で議論を重ね、2026 年 3 月 16-17 日に名古屋大でタウンミーティングを開催することにした。128 名の宇宙線研究者が参加し、これまでに提案されている実験のレビューと新規の提案について議論した。 https://indico.icrr.u-tokyo.ac.jp/event/1218/ これまでの議論をまとめて、CRC ロードマップ 2026 を CRC 実行委員会に提出し、公表した。	

CRC ロードマップ2026



CRC ロードマップ2026 (附表)

ver. 20260410



整理番号2025d-K-01